

会員の皆様

令和8年3月19日
赤塚番匠免町会
会長



板橋区総合防災訓練のご報告

板橋区総合防災訓練が3月8日(日)に実施されました。

午前8時30分、45名の方々に都営赤塚6丁目第2アパート集会室前にご集合いただき下赤塚小学校に出発しました。会場では、町会ごとに移動しながら「応急救護・AED講習」「スタンドパイプ紹介・初期消火訓練」に加えて、新しく「避難所の開設、運営に関わる事項」(段ボールを使ったプライバシー保護の方法や仮設トイレの設置方法)の解説がありました。

東日本大震災について、3月11日を中心として各メディアから多くの発信がありました。記憶を風化させてはならないという被災地の皆さんの熱い思いはどの発信からも共通に伝わりました。

これらの発信を教訓に、東京に住む私たちは、「揺れによる全壊家屋約17万5千棟、建物倒壊による死者最大約1万1千人、揺れによる建物被害に伴う要救助者最大約7万2千人」と言われている首都直下型地震に備えなければなりません。会員の皆様にも、日ごろからの物資の蓄えや家族間での避難方法や避難場所の共通理解など、今できることから備えを始めていただければと思います。

ご参加いただいた会員の皆様にあらためて御礼申し上げます。

以下に当日の様子をお知らせいたします。



AED講習



初期消火訓練



段ボールの活用



仮設トイレの設置